

会 議 録

会議の名称	令和7年 第6回茨木市総合交通戦略協議会
開催日時	令和7年2月6日（木） 午後3時00分開会 午後4時00分 閉会
開催場所	茨木市役所南館8階 中会議室
議 長	塚口 博司
出席者	（公募市民） 角谷 伸一郎、藤田 和宏 （学識経験者） 塚口 博司、猪井 博登 （公共交通事業者及びその運転者で構成された団体から推薦された者） 中嶋 和政、阿瀬 弘治、中川 義彦、野津 俊明、田中 弥、 高橋 光浩 （福祉に関する団体から推薦された者） 六條 友聡 （公共交通に関わる特定非営利活動法人から推薦された者） 藤本 典昭 （関係行政機関の職員） 大前 利夫、釈迦戸 久夫、中村 洋一、 江藤 良介（代理：井本） 【16人】
欠席者	田邊 勝己、園田 修、前田 康晴、水野 洋幸、佐々木 清 【5人】
事務局職員	砂金建設部次長、山脇交通政策課長、谷山交通政策課長代理、 戸田計画推進係長、三浦、廣岡 【6人】
開催形態	公開
議題 （案件）	(1) パブリックコメントで提出された意見及び 市の考え方（案）について (2) 茨木市総合交通戦略（案）について
配布資料	(1) 配席図 (2) 委員名簿 (3) 前回の協議会において頂戴したご意見とその対応 (4) 意見募集等の結果について（案） (5) パブリックコメント後の修正について（案） (6) 茨木市総合交通戦略（案）
傍聴人	2人

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題（ 案 件 ） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	（１）開会（砂金建設部次長挨拶） （２）議事１：パブリックコメントで提出された意見及び市の考え方（案）について 議事２：茨木市総合交通戦略（案）について 〔事務局より説明〕
塚 口 会 長	資料３～５の説明を受け、資料６の総合交通戦略案が示された。委員の皆様からのご質問・ご意見をお願いしたいがいかがか。
猪井副会長	パブリックコメントにて「文章が長くて分かりにくい」という意見が寄せられた。正確で丁寧に説明すると結果として長文になる。事務局は、今後、概要版の作成等予定しているのか。
事 務 局	本日の協議会を経て、計画の取りまとめが終わり次第、市のホームページにて計画書を掲載予定であり、その際、概要版も作成し掲載予定である。
猪井副会長	パブリックコメントの「難しい」という意見に対し、わかりやすい概要版を作成する必要がある。
六 條 委 員	ユニバーサルドライバー研修の内容は御存じか。
事 務 局	研修の詳細な内容までは存じ上げない。
高 橋 委 員	当社では、タクシードライバーに対し、入社時とそれ以降、会社へ配属されてから随時講習を実施している。
六 條 委 員	ユニバーサルデザインという観点から、車椅子だけでなく、電動車椅子や多様な方に対応できるよう 36 ページに取組として、「当事者参画の研修等」と追加できないか。
塚 口 会 長	「施策の取組」に文言を付け加えるとのことご意見である。
事 務 局	計画全体のバランスを見ながら検討する。
塚 口 会 長	修正確認は、事務局及び私にお任せいただきたい。
藤 田 委 員	この１月に茨木市議会議員選挙が実施された。候補者の公約に交通に関する内容が散見された。市は交通検討に取り組む姿勢であるが、参考資料の循環バスの導入について、課題が多く難しいとの説明が分かりにくい。 また、「市による赤字補填が必要となる可能性」を課題と捉えているが、補填すれば済む話で、課題として捉えるのは違和感がある。 さらに、バリアフリー化や歩道整備の写真について、整備内容が分かりにくい。整備前後の写真ではなく、整備内容を注釈で説明するべきではないか。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題（案件）・発言内容・決定事項
塚 口 会 長	79 ページの赤字補填と、38、40 ページの事業前後の比較についての質問である。
事 務 局	まず、1 点目について、必要な交通であれば赤字補填という形でも残すべきと考えている。循環バスの導入を進めていかない理由をわかりやすく示す必要があるとの意見であるが、「補足」と「導入にあたっての課題」の記載について、修正を検討したい。 写真については、整備内容の補足により、わかりやすい表現に改める。
塚 口 会 長	79 ページの「赤字」という表現について、今まで以上のサービスを提供するには、課題として財源確保が必要と言えるのではないかと。本来やらなければいけないことに対して「赤字」という表現は、ネガティブな印象を与えかねない。「財源が必要」という表現の方が良いのではないかと。 38 ページの点字ブロックの写真は整備状況が分かりやすいが、40 ページの写真は細部まで示すことは難しく、対応が必要と考える。
猪井副会長	40 ページ下の写真について、整備前後の変化がわかりにくい。歩行者空間の分離とセミフラット化の箇所も図では分かりづらく、変更点の説明を加えるか、見て理解できる表示など改善が必要。
塚 口 会 長	写真を使う場合は、誤解がないように工夫していただきたい。最終的な仕上げの際に検討いただき、修正は事務局に任せたい。
藤 本 委 員	40 ページにある「自転車レーン整備」の写真は、国の促進する自転車レーンの最終形ではなく、整備計画の一例であるため、自転車レーンの定義や、速度区分に応じた整備計画について、誤解のないよう明示する必要がある。
塚 口 会 長	自転車レーンの整備について、上位計画である総合交通戦略に自転車レーンに関する詳細な記述は困難なため、「走行レーンの一例」程度の表記とし、注釈を加えることにより、詳細はガイドラインや自転車関連計画を参照するよう促す事が適切ではないかと。 他に質問やご意見はないかと。 （質問・意見なし）
塚 口 会 長	本日の協議会は、委員およびパブリックコメントの意見を踏まえ、作成された総合交通戦略(案)について、一部修正検討の余地が残っているものの、協議会としてのまとめとしたい。 パブリックコメントでは、戦略の長文を簡略化した資料作成を求める意見があった。本戦略は、行政と市民の双方に向けたものである。行政向けに詳細な内容は必要であるが、市民向けに概要版として、市の考えを分かりやすく示す必要がある。作成について市で検討してほしい。 （3）閉会（山脇交通政策課長挨拶）

以上

